

編輯室より

暑い暑いといつて九月號を八月二十八日に發送してホット一息つくと、大震災で印刷工場は倒壊する焼けると自然の制伏には人力の如何に脆いかが判然と見せられました。編輯部の一同も一時は其安否も不明でした、發行所主人は折悪く日本橋區に居たために火災に追はれ隅田川へ逃がれ、川中では船火事に襲はれ一時は生命も危うかつたのです。好運にして今日皆無事で再び誌上で諸君に御目に掛れるのは何より幸福と存じます。悪い大正十二年も本月中で終り、新に復興の春を迎へ大いに努力の決心です、思へば九月一日は一生忘れぬ印象の深い日でありました。會員の内でも御不幸に遭はれた方が大分にあると思ひますが是等の方へは深く御同情申上ます。

大災後一般に幼児教育の問題が非常に重視されて來ました。我々の使命は幼児教育にあるのですから努力を惜まず、この大切な使命を皆様と伴に果たしたいと存じます。

皆様から澤山の御注文を頂いた坂内みつ子先生の『子供の遊び仕方』は製版半途で焼失に遭ひましたが幸に原稿が助かりましたので一月末には發刊の豫定です、流石に幼児教育専門家の著書であると思はれる實に行届いた内容に編輯部一同が敬服する真い原稿です、近頃珍らしい本であることを茲に申上げて置きます。

御注意	料告廣	表價定			
		冊數	定價	郵稅	
<input type="checkbox"/> 外國行郵税は一部十六錢の割にて御拂込下さい <input type="checkbox"/> 本誌購讀御希望の方は定價表により振替貯金で御送金下さい(東京四六堂書院寄附文書院) <input type="checkbox"/> 前金切れの節は「前金切」と致します <input type="checkbox"/> 郵券送金の節は「割増一錢」手に願ひます <input type="checkbox"/> 本誌の一切は改文書院宛御照會下さい	普通面一頁	金四拾五圓	同	不	要
	表紙裏附	金七拾圓	同	不	要
	表紙前附	金七拾圓	同	不	要
	十二冊(前金)	金四圓貳拾錢	同	不	要
	六冊(前金)	金貳圓拾錢	同	不	要
	一冊	金參拾五錢	同	不	要

大正十二年十二月二十日納本
 大正十二年十二月廿五日發行
 第二十四卷第十二號

無
 載轉禁

編輯者 東京女子高等師範學校内日本幼稚園協會
 發行所 東京女子高等師範學校内日本幼稚園協會
 印刷者 埼玉縣大宮町 越元新吉
 印刷所 埼玉縣大宮町 星澤勝平
 秀飯倉印刷所

發行所 東京上野公園寛永寺坂下(上根岸八十八)
 教文書院

電話下谷三〇四七、一九五一番
 振替東京四六堂壹壹番